

委員会審査報告

4つの常任委員会と一般会計予算特別委員会分科会で審査された、主な内容をお知らせします。

厚生

・市民の視点で、福祉政策を
多岐にわたり審査

3日間にわたり、平成21年度当初予算をはじめ、条例議案4件、陳情2件など、30件の議案が審査されました。

◇介護保険条例の改正案◇

4月から、介護保険料の平均月額を896円引き上げ、3,894円とするものです。

住民アンケートをもとに地域密着型の施設を拡充して待機者を解消するためとの説明があり、改正案には全員が賛成しました。

◇長寿祝金条例の改正案◇

これまで百歳の方に50万円と賀詞を、88歳では3万円と賀詞を贈呈していたものを、百歳には10万円と賀詞、88歳には賀詞のみの贈呈に改正しようというもので、経過措置が必要との声が多く、反対多数で否決すべきものと決まりました。

◇子育て応援特別手当交付金◇

定額給付金と同時に、第二子以降に3〜5歳児のいる世帯に子どもひとり当たり3万6千円が支給されるものです。

採決では、委員1名が退席し、

他の委員全員の賛成で可決すべきものと決まりました。

◇平成21年度一般会計予算◇

総務費の一部・民生費・衛生費について審査し、賛成多数で可決すべきものと決まりました。



委員が参列した横手病院増築工事の起工式

産業経済

・平成21年度一般会計
当初予算を集中審議

議案11件、陳情1件が審査されました。

当初予算で審議した主な項目は次のとおりですが、審議の後、委員より、一般会計予算特別委員会に修正案を提出する用意があるとの発言がありました。このため、

協議の結果、採決を行わないことと決定しました。

これ以外の議案については、審議の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

◇緊急雇用・経済対策◇

国の基金を最大限有効利用したい。基金にあがっている中で外部民間企業・団体に委託する事業枠があり、県全体の60億円の1割しか提供になっていないため、庁内に案を募集している。

新年度から始まる雇用奨励金事業は地元企業を中心に影響を受けた昨年12月からの採用について制度を適用しようと思う。

企業緊急雇用安定助成事業については、チラシだけでは理解されないため直接企業に行きPRしている。各窓口への相談や問い合わせが44件あり、25件の計画を受け付けているとの説明がありました。

◇森林組合への出資金増資案◇

増資計画については、森林組合の理事会、そして最高議決機関である総代会で決定された経営基盤強化の計画と理解している。

5年間に分けて支払うのは、総額で経営基盤の安定を図るというもので、市としては1組社員として責任を果たし森林組合の再建を支援するものとの説明がありました。